

第3回箕郷地域審議会『懇談会』（平成24年10月12日実施）質疑一覧表

資料 4

総合計画前期実施計画事業に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
箕輪城跡保存整備事業について	1	本年度も樹木の伐採計画があるが、本年度の伐採は完了しているのか。	伐採に関しては現在入札が終了し業者が決定した段階であり、これから伐採を順次進めていく予定である。

その他の質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
さわやか交流館駐車場について	1	最近、さわやか交流館では土曜日、日曜日に大会等が多くあり、私も体育館の借用手続きに行ったのですが敷地内は駐車ができず、周辺道路の路肩にも駐車していて大変困ったことがありましたので、駐車事情はどうなっているのか、教えてもらいたい。また、利用者が困らないように駐車場を増やしてほしい。	現在のさわやか交流館・箕郷総合運動公園の駐車場状況は、さわやか交流館の西側駐車場は大型バス用5台分・普通自動車用98台分の計103台分があります。東側のグランド駐車場普通車83台分と併せて合計186台分の駐車場が敷地内にあり、通常は支障をきたしていない。なお、年に1、2度さわやか交流館で大きな大会があり、なおかつ総合運動場及びテニスコートが使用されている状況では敷地内に駐車できないこともある。大会等で駐車台数の増加に対応するため、さわやか交流館の南道路前に2,047㎡（普通車約100台分）の土地を借用して臨時駐車場として周辺交通の妨げにならないようにしています。また、周辺は農地のため新規の借地は望めませんので、現在借用している地権者と契約内容等を見直し、大会運営等に支障をきたさないように検討する。
箕郷第3保育園の建替え計画について	2	第3保育園の建物は、昭和44年に建てられ、その後改装を何回か行い現在に至っている。その後、箕郷中学校の建替えする前後で、第3保育園の建替えも計画されていたと思う。そのころから10年以上経過した今もまだ建て替えられていない。計画はどのようなこと	箕郷第三保育園は、昭和44年に木造平屋建て園舎として建設され、何度か定員の増減を繰り返し、現在60名定員で運営している。園舎の建て替えについては、保育ニーズなどを踏まえ、どのような整備にするのか、現在その構想について、検討を進めているところである。宜しくお願いします。

		になっているのか。	
箕郷地域災害時避難場所について	3	東日本大震災以降、防災・避難拠点としての期待や必要性が高まっていると思う。まずお伺いしたいのは、箕郷公民館は「避難施設」となっているが、箕郷地域にはどこが避難場所か、そこには被災者を何人収容できるのか。	ご質問の箕郷地域の避難場所ですが、箕郷公民館・3つの小学校・中学校・4つの保育園・さわやか交流館など13の避難施設がある。被災者の収容人数は、合わせて5,550人ほど収容できるものと見込んでいる。
	4	住民が避難するには足りているのでしょうか。収容人数等は今後の検討課題なのか。	現在の収容人数が箕郷地域において足りているか、いないかは難しい問題である。東日本大震災のように津波で多くの地域が被災した状況と、箕郷地域で想定される災害には違いがある。箕郷地域では津波は想定されておらず、地震や台風が想定される。地震では大きな被災を受ける可能性も考えられるが、箕郷地域全域が被災をすることは想定できない。現在の避難場所での収容人数は箕郷地域の人口の4分の1程度である。この収容人数である程度災害時には対応できると考えている。
箕郷公民館の利用事業及び事業内容について	5	生涯学習拠点としての公民館が、市内には44箇所設置され、年間約100万人の市民が利用していると第5次総合計画に記載されている。その中で、箕郷公民館の利用状況と活動内容はどのようになっているのか。	箕郷公民館は、地区公民館の中でも、たいへん利用者が多い公民館であり、年間3万5千人近くの住民が利用している。主催事業、施設利用ともに回数はトップクラス。主催事業では、小学生を対象とした「おもしろ理科教室」などは130名を超える参加がある。「タカとフクロウに親しむ」など特徴ある事業を実施している。一方、高齢者を対象とした、社会問題を考える事業などもたいへん活発に実施

			しており、地域住民の学習活動に大きな役割を果たしている。
	6	箕郷公民館の利用状況は、逼迫していないのか。	利用に際しては、他の公民館同様、職員が調整をしながら、公平に利用してもらっている。
高崎市の公民館設置について	7	高崎市では「1小学校区1公民館の原則」があるが、その原則はどのようなものなのか。そして公民館の整備計画の進め方は、どのようなになっているのか。またその建設基準があればどのような基準なのか。	公民館は社会教育法（第21条）に基づき市町村が設置することとなっている。本市では1小学校区1公民館に準じた形で、地区公民館の設置を行ってきたが、今後、支所地域においては、人口や住民の方々の意向等を考慮し、地域の特徴を生かした公民館の設置というところに配慮し、住民の方とよく相談し進めていきたい。既存の公民館については、耐震診断を計画的に実施し、安全・安心で利用しやすい公民館の整備を進めていきたい。
	8	箕郷地域における1小学校区1公民館の整備が財政的な理由や他の理由で進んでいないのであれば、現在築40年を超え老朽化している箕郷公民館を3校区の公民館として整備するなど複数校区の公民館整備という考えはあるのか。また、建物に多目的要素を加味することや、キッズコーナーや子ども預かり施設を備えるなど校区の要望を取り入れていく考えがあるのか。	箕郷公民館については、耐震診断を平成20年度に実施し、大丈夫との診断結果を受けている。しかし、建設から40年が経過しており、老朽化が進んでおり、雨漏り、外壁の亀裂など修繕が必要な箇所が見られる。今後、防水施工や外壁の修繕等、適切に対処していきたいと考えている。キッズコーナーについて、子育て支援という視点は公民館の重要な役割であると考えているが、現在、全ての公民館でキッズコーナーのようなものは設置していない。最近建

			設した北公民館や下里見公民館などは若干のフリースペースを設けているものはある。財政面や人の配置なども関係してくるので、今後は検討していきたい。
高崎市の公民館設置について	9	<p>【要 望】</p> <p>箕郷公民館は昭和46年度に社会教育法でいう公民館ではなく、農民研修館ということで当時の防衛庁の補助で建設された。私も時々箕郷公民館を会議等で利用している。しかし、定期的に活動している団体が多く、その団体は活動日が決まっているので予約をすることができるが、会議等は定期的なものではないので、予約をしようとする、すでに定期的に活動をしている団体が予約を入れており、なかなか予約することができない。公民館は生涯学習の場であるので、多くの人が利用できるような施設であるべきだと思う。個人としては、高崎市の基本方針である1校区1公民館が望ましいと思う。しかし、今の説明を聞いたなかで、何が何でも1校区1公民館ということではなく、住民のニーズを考慮した形で箕郷地域での社会教育法に基づく公民館整備を計画してほしい。</p>	
	10	<p>【要 望】</p> <p>公民館の建設について私も関心を持ってい</p>	

		<p>る。今、話があったように既存の公民館は手狭である。また利用も多いということである。既存施設では、例えば料理教室、子供の遊び場、展示スペースがない等、色々現在のニーズに施設に追いついていない。保健センターには料理教室があるが、保健センターは別の目的で建設されていると思う。生涯学習の場としての箕郷地域公民館建設計画の際には住民のニーズを反映したものにして欲しい。また公民館建設計画をもう少し箕郷地域に目を向けて欲しい。コミュニティーセンターの要素や地域福祉の要素を含んだ、高齢者、障害者、親子といった多くの世代が利用し、交流できる公民館構想ができればいいと思う。社会教育課だけでなく、関係部局と検討しながら、複合的な要素を含んだ魅力的な公民館建設計画をぜひ検討してほしい。</p>	
道路側溝について	11	<p>グレーチングの設置に関して基準はあるのか。また設置して欲しい箇所があるのでどうしたらよいか。</p>	<p>約10mおきに設置している。また設置要望箇所については現地を教えていただき、建設課にて現場を確認する。</p>
さわやか交流館駐車場外灯について	12	<p>6年程前に要望をしましたが、さわやか交流館の休館日には駐車場常夜灯が消えている。夏には防犯パトロールをしていると、駐車場で高校生や中学生が遅い時間まで遊んでいる。常夜灯が消えているので、注意して見な</p>	<p>現在、常夜灯の2灯は休館日にも点灯させているが、それ以外の屋外灯は閉館時に消灯している。休館日にも、西側駐車場の屋外灯が点灯できるか検討したい。</p>

		いと見えない。さわやか交流館付近には地区の街路灯もないので、防犯の観点から休館日も常夜灯を点灯しておくことを検討してもらいたい。	
--	--	--	--